

除去土壌等の搬出作業にあたっての注意

本校グラウンドの地下に保管していた汚染土壌等については、9月下旬から掘り起こし作業を行ってきましたが、11月はそれを大熊町の間蔵施設へ運び出す作業が行われます。

作業の安全には十分に配慮しますが、生徒の皆さんも以下の点に気をつけて事故に遭わないようにしてください。

- 運び出しは10tダンプで行います。1日に最大12台が校門から出入りすることになります。
- 積み込みのためのダンプは朝7時頃までに到着します。朝練などで早く登校する場合には注意してください。
- 積み込みを終えたダンプは8時50分以降、15分～20分おきに2台ずつ出発し、10時30分頃には出発を完了する予定です。この時間帯に登下校する場合には十分注意してください。
- 交通誘導員の指示には必ず従ってください。
- 10月30日から、正門から第一体育館に向かう通路の排水溝（下図参照）の格子状のふた（グレーチング）を保護するため、ふたの上に鉄板を敷きます。鉄板の上は滑りやすくなるので、雨の日や夜間、あるいは自転車で鉄板の上を通過する場合は、特に気をつけてください。

